



雀宮の魅力を発信！



雀だより

2022年（令和4年）8月25日発行

第61号

チュンチュン

雀宮中学校ボランティア地域貢献活動

今年もやります！

『雀中ボランティア』

地域の方々と一緒に新川を清掃



もくじ

- 「おでかけちゅんちゅん号」がさらに便利でお得に！ 2
- 地域のホットな話題を紹介「雀アラカルト」 3
- 表紙のことば「中学生のボランティア活動（新川清掃）」 4
- 雀宮の歴史・史跡コーナー「下横田の五輪塔」 4
- 地域で活躍する団体紹介「アフリカン・ダンスの会」 4



雀だより「チュンチュン」は
年3回発行します

地域内交通『おでかけちゅんちゅん号』がさらに便利になります

- 今年4月から、新たに「南町自治会」と「下反町自治会」そして9月からは「茂原東自治会」、「新富町自治会」が加入、利用できるエリアが22自治会に増え、利用の輪が広がっています。
- 目的地も5カ所増えてさらに便利になりました。
- 追加された目的施設　・茂原公民館　・新富町公民館　・やさい＆くだもの村　・尾嶋整骨院
　　・雀宮神社
- 9月1日から宇都宮市の地域内交通では交通系ICカード「totra」の使用ができるようになり、支払いが簡単になります。

「totra」を使うとこんなにお得です

- 「totra」を使うと地域内交通の運賃支払いが簡単になるほか、下記のような制度が利用できるため、公共交通での移動がますます便利でお得になります。

1. 上限運賃制度(令和3年6月導入)

「totra」を使って日中(9:00～16:00)に路線バスを利用する場合、市内であれば
1乗車の運賃の上限が400円になります。



totra カード

2. 乗継割引制度(令和4年9月導入)

「totra」を使って地域内交通と路線バスを乗り継いだ場合は、
2乗車目の公共交通の運賃から200円を割り引きます。

※市内での乗り継ぎが前提となります。

※定期券を利用している方は割引の対象外となります。

※60分以内で乗り継いでください。

★1と2を併用すると1回の乗り継ぎであれば市内のどこのバス停から乗り継いでも**500円以内で利用できます。**

詳しくは市ホームページ・広報うつのみや8月号をご覧ください。



市HP

広報うつのみや
8月号

利用者の声 実際に利用している人によく利用する場所、感想などを伺いました。



針ヶ谷町 千葉 紘一さん

「おでかけちゅんちゅん号」は、通院で利用するほか、鉄道に乗るときはJR雀宮駅まで利用しています。運転手さんの対応も良く、運転もとても丁寧。きちんと家まで送ってもらえる安心感があります。これからはLRTとも連携して、おでかけがわくわくするようなしきけ・制度をつくってほしいです。



雀の宮6丁目 永井 イネさん

FKDインターパーク店、ジョイフル本田などの買い物で利用しています。免許を返納してからは、自転車、バスなどで外出していましたが、雀の宮下町自治会が地域内交通に加入してからは、「おでかけちゅんちゅん号」を利用するようになりました。乗りたい便の1時間前に予約が必要なので忘れないように注意しています。



おでかけちゅんちゅん号の利用者登録・お問い合わせは

地域内交通運営委員会事務局（雀宮地区市民センター内）654-1013へ

雀アラカルト

地域のホットな話題をご紹介します！

詳細は
ホームページで
ご覧いただけます

雀宮地域の情報満載!!
ホームページに今すぐアクセス!
雀宮地域 検索
<https://www.suzumenomiyaj.com/>
さらに詳しい情報はこちらへ!

ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ 設立記念大会

グラウンドゴルフ

5/24
火

会場：高砂町児童公園

参加者27名は、週1回の練習にも一緒に参加している、気心の知れたメンバーです。互いのプレー結果を語り合い、マナーを守り、無事に大会を終えることができました。

卓 球

5/29
日

会場：雀宮中央小体育館

参加者7名は、目で追えないようなスピードボールも確実に返球できる熟達したプレーヤーで、日頃の練習の成果がプレーに表れています。

参加者の1人は中学生で、将来が期待されています。

バドミントン

5/29
日

会場：雀宮中学校体育館

大会には、小学生から熟練者まで、バドミントン好きな25名余が参加しました。

参加メンバーが一斉にシャトルを打ち合う音が体育館いっぱいに響き渡り、新型コロナを吹き飛ばすような響きでした。

雀宮中学校で体育祭が行われました

6/25
土 6/28
火

想定外の暑さに見舞われた6月25日(土)雀宮中学校の体育祭が開催されました。

コロナ禍のため、各学年別に順番に校庭に出て、競技を行うプログラムを立てて臨みました。

前倒しで始まった1年生の競技と雀中そーらんは終えて、2年生の雀中そーらんの演技の後の競技は、暑さのため、28日(火)に延期になりました。

火曜日も朝から強い日差しが照り付けましたが、当初のプログラムでは最後に予定していた全校生徒による雀中そーらんを一番を行い、その後3年生の競技、2年生の競技と進め、無事、体育祭を終えることができました。

困難な状況の中、無事体育祭を終えられたことは、生徒たちのこれから的人生に良い経験になったことでしょう。

第14回雀宮映画祭が開催されました

7/30
土

令和4年7月30日(土)市立南図書館サザンクロスホールにて「雀宮映画祭」が開催され、約100名の来場者が上映を楽しみました。

上映作品の「旅立ちの島唄～十五の春～」は、絶海の孤島南大東島を舞台に高校進学のため親元から巣立ついかねばならない中学卒業を迎える少女の想いと父娘、母娘の関係を丹念に描いた感動作です。

今回はボランティアスタッフとして、雀宮中学校の3年生の皆さん5名が、アナウンスや受付を手伝ってくれました。

雀宮映画祭実行委員会の唐澤委員長からは、「多くの方々にご来場いただき、今年度第一弾の映画祭が開催できたことは、喜ばしい限りです。映画祭を通して地域の人たちに元気になっていただきたい。」とあいさつがありました。

また、ボランティアに参加してくれた中学生は「地元雀宮の行事に参加できて良かった。そして、人とふれあう活動を体験することができ楽しかった。」「卒業を迎える15歳で、主人公と自分が重なり合って感情移入できた映画だった。」と話していました。

次の映画祭は、雀宮地区市民センターで1月中旬に開催予定です。





「アフリカン・ダンスの会」

雀宮のアフリカン・ダンスは、2018年にアフリカン・ダンス・トレーナーの有資格者である、飯面さおりさんが中心となり、ダンス愛好者の皆さんのが集まり結成され、現在18名の会員が、2回/月、汗を流しています。

アフリカン・ダンスのルーツは、心と身体の開放であり、年齢・性別・国籍・障がいの有無に関係なく、どなたでもリズムにのって、心身共に楽しめるダンスのこと。「音楽を体で感じ、皆さん流のスタイルでリラックス、元気になっていただきたいです。」

さらにダンスの表現に合わせ、体を動かすストレッチ的要素を、随所に取り入れているので、健康にも最適なダンスだそうです。

会員は随时募集しております。会員の年齢は、60代～80代で幅広い年代の方が参加しています。

練習を見学できるとのことですので、興味をお持ちになった方はいかがでしょうか。



100%成績UP にこだわる塾

啓鳴進学塾 おうめいじゅく

小学生 中学生 高生

自立コース 実力テスト対策

個別コース 学校対策

無料体験随時受付中!!

おうめい進学塾 検索 資料請求 お問合せ 0120-061-015

雀宮地区の人口 (令和4年8月1日現在)

人口 40,651人

男性 20,213人

世帯数 17,287世帯

女性 20,438人

[編集・発行]

雀宮地区まちづくり推進協議会 (雀宮地区市民センター内)
〒321-0133 宇都宮市新富町9番4号

Mail u2225@city.utsunomiya.tochigi.jp TEL 654-1013 FAX 653-5646



雀だよりチュンチュンは環境にやさしい植物油インクを使用しています。

歴史ある雀宮地区の史跡などを紹介するコーナーです。

雀宮の歴史・史跡

㉑ 下横田の五輪塔

五輪塔とは、上から「空」・「風」・「火」・「水」・「地」の宇宙の万物を構成する元になる五要素を表し、一切の徳を備えることを意味する卒塔婆である。

お寺の境内とか墓地ではたまに見かけるが、雀宮ではそれ以外の場所ではあまり見かけないその「五輪塔」が田川にかかる「のぞはな橋」の東南方約200mの下横田地区内の田んぼに建立されており、地元では子育て地蔵として親しまれている。



龜山天皇の南北朝時代・天授6年(1380年)宇都宮基綱が小山義政と茂原(茂原)で戦い、基綱は討死し、他の武将も多数多く戦死した。この戦いで基綱勢の4、5人が田川を渡り、下横田まで逃れ来たが、深手を負ったため、この地において自害した。地元の人たちはこれを悼み、屍をねんごろに葬ったのが、この五輪塔であるという。中世南北朝時代における戦争の悲惨さを今に伝えている。供養の為、赤い頭巾と前掛けは現在も受け継がれている。

【雀宮郷土史研究会】

表紙のことば

5月21日(土)雀宮中学校2年生・PTA広報部・VGすずめの約110名が参加して、「新川及び道路の清掃活動」を行いました。集まったゴミの量は、ごみ袋約40袋となりました。

参加した南俊誠さんは、「新川清掃で周りが綺麗になつたら心も晴れやかな気持ちになりました。これからも綺麗な新川を維持したいと思います。」と話していました。

杉山紗渚さんは、「ボランティア活動に初めて参加しましたが、地域の方や友達と一緒にこの地域を綺麗にできてよかったです。またこの活動に参加して、地域の人との交流を大切にしていきたいです。」と話してくれました。

橋本校長先生とVGすずめ松本会長からは「皆さんのボランティア活動で地域が明るくなりますので、これからもお願いします。」と挨拶がありました。

